

授業科目	腫瘍専門外科医コース： 緩和医療演習		
区分・単位	演習 1 単位	講義番号	
年次・期別	1, 2, 3 年次	曜日・時限	
教室		電話番号	
担当教員	教授：大森哲郎 准教授：寺嶋吉保		
一般目標	緩和医療を計画し、実行できる。		
到達目標	1. 少なくとも5症例につき緩和医療を計画し、実行できる。 2. 疼痛の部位と重症度を理解し、適切な疼痛治療を実施できる。 3. がんに随伴する様々な症状につき理解し、それらを緩和する治療が実施できる。 4. 終末期の症状を理解し、それらを緩和する治療が実施できる。 5. がん患者、家族に対する <u>コミュニケーションスキルトレーニング</u> を実施する。		
概要	1. 緩和ケアチームに参加して緩和医療を計画し、実行する。 2. 疼痛の部位と重症度を理解し、 <u>世界保健機関（WHO）の疼痛ラダー</u> に沿ってオピオイド麻薬やその他の鎮痛薬など適切な疼痛治療を実施する。 3. 緩和医療における外科的治療の必要性を理解し、必要な症例においては外科的治療を実施する。 4. がん患者における気道症状、消化管症状、神経症状、皮膚・粘膜症状、食欲不振および悪液質、脱水を理解し、これらの症状を緩和する適切な治療を実施する。 5. がん患者、家族の <u>トータルペイン（身体的、精神的、社会的、spiritual pain）</u> を理解し、緩和できるよう <u>コミュニケーションスキルトレーニング</u> を指導医とともに実施する。		
テキスト・参考書等			

成績評価基準 成績評価方法	5例につき症例レポートを提出し、評価する。
研究活動との 関連	